



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月16日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン
コード番号 7545 URL <http://www.24028.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 禎史
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 小紫 靖

TEL 079-252-3300

四半期報告書提出予定日 平成28年7月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の業績(平成28年2月21日～平成28年5月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	35,894	3.1	2,955	31.8	2,992	30.6	1,917	35.2
28年2月期第1四半期	34,810	3.1	2,241	35.3	2,291	34.3	1,418	42.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	29.57	29.56
28年2月期第1四半期	21.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	94,943	56,406	59.3
28年2月期	92,422	55,371	59.8

(参考)自己資本 29年2月期第1四半期 56,260百万円 28年2月期 55,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	9.00	—	10.00	19.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	9.00	—	10.00	19.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年2月21日～平成29年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,357	3.2	3,650	45.1	3,736	42.7	2,307	44.1	35.60
通期	138,000	3.9	7,529	27.4	7,700	26.1	4,784	26.0	73.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期1Q	69,588,856 株	28年2月期	69,588,856 株
29年2月期1Q	4,864,761 株	28年2月期	4,607,575 株
29年2月期1Q	64,852,666 株	28年2月期1Q	65,382,701 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)を算定するための期中平均自己株式数については、「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第 1 四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費が伸び悩むなか、円高・株安が企業・家計の景況感や企業収益の下押しに作用する懸念もあり、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社は、北海道から沖縄までの全国47都道府県に、お客様にとって便利で標準化された店舗網の拡充を進めるため、3店舗の新規出店を行いました。また、一方で収益性向上のため、不採算店舗2店舗を閉鎖いたしました。以上の結果、期末の店舗数は888店舗となっております。

商品別の売上高の動向におきましては、衣料部門は実需ピークにあわせた納期管理の徹底が奏功し、春物衣料は好調な推移を見せ、CM放送商品のストレッチパンツや夏物Tシャツも良好な売れ行きとなっております。雑貨部門につきましては、ベビーカーやおしりふきなど新発売のプライベートブランド商品を中心に堅調な売れ行きとなりました。結果、売上高は前年同期比で103.1%となりました。

売上総利益におきましては、当初価格での販売が増え値下げロスが抑制されたことなどにより、前年同期比で107.5%と売上の伸びを上回り、売上総利益率につきましても前年同期比で1.5%上回ることができました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続して広告宣伝費や物流費、その他固定費の削減に取り組んでまいりました結果、前年同期比で102.2%と伸び率を抑制できております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は358億9千4百万円（前年同期比103.1%）、営業利益は29億5千5百万円（前年同期比131.8%）、経常利益は29億9千2百万円（前年同期比130.6%）となりました。また四半期純利益は19億1千7百万円（前年同期比135.2%）となりました。

当第1四半期末店舗数888店舗の地域別の状況は、北海道地区40店舗、東北地区80店舗、関東地区243店舗、中部地区155店舗、近畿地区159店舗、中国地区60店舗、四国地区30店舗、九州・沖縄地区121店舗となっております。

なお、当社の事業内容はベビー・子供の生活関連用品の販売事業の単一セグメントのみであるため、セグメントごとの業績の状況の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は949億4千3百万円と前期末から25億2千万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が23億2千4百万円、売掛金が11億6千7百万円増加したこと、商品が7億8千3百万円減少したことなどによります。

当第1四半期末における負債は385億3千7百万円と前期末から14億8千6百万円の増加となりました。これは、主に電子記録債務が16億5百万円増加したことや未払金（流動負債「その他」）が3億7千8百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が5億3千5百万円減少したことなどによります。

当第1四半期末における純資産は564億6百万円と前期末から10億3千4百万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益19億1千7百万円による増加の一方、配当金の支払6億4千9百万円や自己株式の取得3億円があったことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月4日付「平成28年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表いたしました第2四半期（累計）および通期の業績予想を変更しております。詳細は、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,634	46,959
売掛金	1,486	2,654
商品	22,280	21,496
未着商品	369	457
預け金	907	795
その他	2,238	2,361
流動資産合計	71,918	74,725
固定資産		
有形固定資産	7,365	7,350
無形固定資産	413	431
投資その他の資産		
建設協力金	6,919	6,652
その他	5,810	5,788
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	12,724	12,435
固定資産合計	20,504	20,217
資産合計	92,422	94,943
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,123	7,588
電子記録債務	20,694	22,300
未払法人税等	1,387	1,153
賞与引当金	589	885
設備関係支払手形	268	203
その他	3,844	4,169
流動負債合計	34,908	36,300
固定負債		
退職給付引当金	517	555
役員退職慰労引当金	316	326
資産除去債務	961	972
その他	347	381
固定負債合計	2,142	2,236
負債合計	37,050	38,537

（単位：百万円）

	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523	2,523
資本剰余金	2,322	2,322
利益剰余金	54,601	55,869
自己株式	△4,170	△4,470
株主資本合計	55,277	56,245
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40	48
繰延ヘッジ損益	△88	△33
評価・換算差額等合計	△48	15
新株予約権	142	145
純資産合計	55,371	56,406
負債純資産合計	92,422	94,943

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年2月21日 至平成27年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年5月20日)
売上高	34,810	35,894
売上原価	22,206	22,350
売上総利益	12,603	13,543
販売費及び一般管理費	10,361	10,588
営業利益	2,241	2,955
営業外収益		
受取利息	28	24
その他	28	18
営業外収益合計	57	43
営業外費用		
支払利息	1	1
支払手数料	2	1
売電費用	3	2
その他	0	-
営業外費用合計	7	6
経常利益	2,291	2,992
特別損失		
減損損失	6	0
店舗閉鎖損失	2	1
災害損失	-	18
特別損失合計	8	20
税引前四半期純利益	2,283	2,971
法人税、住民税及び事業税	860	1,091
法人税等調整額	4	△37
法人税等合計	864	1,053
四半期純利益	1,418	1,917

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成28年4月4日開催の取締役会決議により299百万円（257,100株）の自己株式を取得しております。